

一般社団法人日本粘土学会 2024 年度第 2 回常務委員会議事録（案）

日 時：令和 6 年 1 月 20 日（土）13:00～14:30

会 場：国際文献社アカデミーセンター 5 階会議室および Zoom

出席者：常務委員(13 名)：川俣 純、日比野俊行、鈴木正哉、蛭名武雄、中戸晃之、小口千晶、亀島欣一、佐久間博、地下まゆみ、手束聡子、森本和也、渡邊雄二郎、鈴木憲子

欠席者(3 名)：伊藤健一、笹井 亮、横山信吾

監事(2 名)：志々目正高、高木哲一

事務局：川島朝子

成立確認：常務委員総数 15 名の過半数 8 名

出席常務委員 13 名で常務委員会の開催は成立

審議事項

1. 2024 年度事業中間報告（資料 1）

各担当委員より資料をもとに説明があった（粘土科学は横山編集委員長に代わり、蛭名常務委員長が報告をした）。中戸 Clay Science 編集委員長より、現在査読中の原稿が 1 編であるので、奮って投稿をお願いしたい旨の発言があった。小口庶務委員より、日本地球惑星科学連合大会の発表申込がシステムトラブルで 1/16 から開始されたとの報告があった。会員動向について手束庶務委員より、昨年末にご逝去された坂本名誉会員は死去による会員資格喪失となったことが報告された。また、別資料が映写され、会費未納者で知り合いがいたら声がけをお願いしたいとの要請があった。

2. 2024 年度会計中間報告（資料 2）

蛭名常務委員長より、資料をもとに報告があった。また事務局より、集計中につき未計上となっている項目について、本日現在集計が済み、計上済みであることが報告された。参考粘土資料の決算がマイナスとなっているは、12 月末までの領布に対応したものの一部が未収であるが 1 月以降に入金予定であるので、期末には解消するとの説明があった。

3. CMS-Asian Clay 合同会議の現状報告（資料 3）

蛭名常務委員長より資料をもとに報告があった。一部日程の訂正があり、Web には訂正したものを掲載する旨の説明があった。

4. 日本粘土学会ホームページ管理サーバー移転について（資料 4）

佐久間広報委員長より資料をもとに説明があった。

5. 粘土科学討論会

(1) 第 66 回粘土科学討論会会計報告

蛭名実行委員長から、参加人数などについて説明があった。

(2) 第 67 回粘土科学討論会について

(a) 第 67 回粘土科学討論会実施計画（資料 5）

中戸実行委員長から資料をもとに説明があった。昨今の物価上昇に伴い、懇親会費および見学会参加費が従来よりも高くなってしまふことを了承しても

らいたいとのことであった。蛭名前実行委員長より払込についてのアドバイスがあり、前納は申込期間内であることが分かるように文面を付け加えることとした。また事務局より、注意事項の4について、「非会員の方は・・・」以下を削除するよう要請があった。

(b) 第67回粘土科学討論会シンポジウム実施計画

渡邊企画委員長より、報告があった。

(3) 粘土科学討論会における賛助会員の満足度向上について(資料6)

中戸実行委員長より、資料をもとに説明があった。賛助会員の満足度向上は会員数を増やすという面からも重要な課題であるので継続的に考えていく必要がある。渡邊企画委員長より、来年度以降について企画委員会でも検討するとの回答があった。

6. 参考粘土試料について(資料7)

森本参考粘土試料委員会委員長より、資料をもとに粗製イモゴライトの頒布開始について説明があった。販売価格表の販売単位は、1サンプルに訂正をする。また、ハイドロバイオタイトの提供を一時中止していることが報告された。新しく確保した試料の分析を進めており、旧ロットとほぼ同等の品質が認められれば、新ロットとして頒布を再開する見込みであることが報告された。

7. 慶弔規定について(資料8)

蛭名常務委員長より資料をもとに説明があった。

8. その他

(1) 事務局より、インボイスの件で報告があった。国際文献社が請け負っている127学会のうち、課税事業者として登録したのは、会員数も多く800万円以上の課税事業をしている21学会であり、ほとんどが免税事業者である。本会において問題になるとすれば広告費や総会に出席資格のない会員の討論会参加登録費などであり、現状において課税事業者として登録する利点はないとの説明であった。

(2) 第68回粘土科学討論会について、川俣会長から鈴木正哉副会長にインボイス対応を含めて打診があった。会場については今後検討するが、実行委員長は快諾された。

以上、審議の上、承認された。

報告事項

1. 特になし。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、常務委員長及び監事がこれに記名押印する。

令和6年1月22日

一般社団法人日本粘土学会 常務委員会

常務委員長       蛭 名 武 雄       ㊟

監 事       志々目 正高       ㊟

監 事       高 木 哲 一       ㊟